

令和4年度公益社団法人日本小児歯科学会 九州地方会 第2回役員会

日時：令和4年11月12日（土）16：30より

場所：九州大学病院キャンパス講義室C

出席者：空田 安博、福本 敏、今村 均、岡 暁子、山崎 要一、小笠原 貴子、馬場 篤子、田上 直美、稲田 絵美、渡辺 幸嗣、板家 智、福島 直樹、舩元 康浩、堀内 礼子、宮崎 修一、木船 敏郎、井上 浩一郎、宮川 尚之、竹島 勇、柳田 憲一、西田 郁子、石谷 徳人、尾崎 正雄、佐伯 桂、藤田 優子

欠席者：なし

（敬称略）

開会の辞

- ・副会長の福本先生が開会の辞を述べられた。

会長挨拶、藤原 卓 先生へ黙祷

- ・藤原教授へ黙祷を捧げ、会長の空田先生が会長挨拶を述べられた。

1. 報告事項

1) ニュースレター発刊について

- ・藤田先生からニュースレターを発刊し、すでに各会員宛に発送した旨報告があった。

2) 第40回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会準備状況について

- ・福本先生から開会の辞の中で第40回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会準備状況についてすでに説明がなされており、来年度開催される第61回日本小児歯科学会大会の準備状況についても併せて報告がなされた。

3) 第41回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会準備状況について

- ・岡先生より、資料1を用いて、第41回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会準備状況について、大会テーマ、大会長、準備委員長、会期、会場について、また役員会の会期と場所について報告がなされた。

2. 審議事項

1) 第40回日本小児歯科学会九州地方会総会式次第について

- ・渡辺より、資料2を用いて、第40回日本小児歯科学会九州地方会総会式次第について説

明した。

その際、福本先生、岡先生、山崎先生より、日本小児歯科学会が公益社団法人となって以降、地方会の会計は本会の会計に組み込まれることとなり、令和3年度日本小児歯科学会九州地方会会計決算報告と第39回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会会計決算報告は地方会会計監査の監査を受けた後、本会の監査を受け、令和4年5月に開催された全国大会にて承認を得られているため、その旨を会員の先生がたにご説明し、審議事項から報告事項へ移す旨ご提案をいただいた。

本審議事項は、令和3年度日本小児歯科学会九州地方会会計決算報告と第39回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会会計決算報告を報告事項に移すことで賛成多数で承認された。

2) 第42回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会開催地について

・空田会長より、第42回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会は九州歯科大学の主幹により北九州市で開催される順番であることが説明され、賛成多数により承認された。

3) その他

・井上先生より、宮崎県において令和6年4月7日(日)にオープンセミナーを開催し教授による講演を依頼したいので依頼のタイミングを教えてほしい旨ご質問があった。馬場先生から、令和5年度第1回役員会で審議される予算に間に合うよう、九州地方会事務局に連絡を入れていただくようご回答があった。

井上先生のご質問を受けて、竹島先生より、宮崎県に限らず、全ての県でセミナーが開けるような形で毎年予算を確保しておくのが望ましいとのご要望があった。

・石谷先生より、地域のセミナーや研修会を企画する委員会を恒久化する旨の提案があり、今後の課題として検討していくこととなった。

3. 監事総評：山崎先生、尾崎先生

・山崎先生と尾崎先生が監事総評を述べられた。

4. 閉会の辞：今村先生

・今村先生が閉会の辞を述べられた。